

地域みらい図ワークショップ —地域の未来をみんなの手で—

令和7年6月14日（土）より、地域の福祉について地域に暮らす“みんな”
みらいを話す、取り組みがスタートしています。その一部を紹介します。

1. テーマ決め

テーマ1

災害に
みんなで
備える！

テーマ2

ゆるく
つながる場を
考えよう！

テーマ3

地域の担い手を
これから
どうしよう！？

テーマ4

地域や生活での
困りごとを
どうする？

2. 話し合い



不安なこともあるけど、
大切にしたいこと、地域の
未来に残したいことなどの
意見ができました。

3. 地域みらい図作成



「どんな場所があって、誰がいて、
どんな会話がされているか」
絵を描いたり、イラスト切って
貼ったり、吹き出しを描いたり
しました。



自分たちの理想の
地域＝地域みらい図を
完成させました。

参加者の声 /

「この地域に住んで何十年も
経つけれど、こうして話すのは
初めて」

「地域のことって難しそう
だと思っていたけど、
ちょっと安心した」

「だからこそ、子育て世代、
若者、現役世代の話を
もっともっと聴きたい」

「高齢者の役員ばかりで
何かを決めるのではなく、
若い世代の“やってみたい”
を応援したい」

「子育て中の人と地域のつな
がりをもっと増やしたい」